

平成 28 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-1	事業名
一般	03	01	03	134220	障がい者地域生活支援事業

単位：千円

		27年度 決算額(A)	28年度 決算額(B)	29年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		126,182	125,410		△ 772
財源内訳	国・県	56,660	60,168		3,508
	地方債				
	その他				
	一般財源	69,522	65,242		△ 4,280

事業期間	単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	-------	------	-----------------

部重点施策における目標

障がい者が自立した生活を送っています。

事業開始の背景・経緯

障害者総合支援法に基づく市町村事業として、地域生活に即した障害福祉サービスの提供及び各種助成事業の実施、法に基づく手当の支給を行う。

事業概要

●地域生活支援事業

①地域生活支援事業委託…生活訓練（視覚、聴覚）、ボランティア養成（手話通訳、要約筆記、点訳）、

要約筆記者派遣、広報（声、点訳）、福祉機器リサイクル、手話奉仕員養成

②地域生活支援事業補助金…日常生活用具、訪問入浴、移動支援、日中一時、地域活動支援センター、

自動車改造費、自動車運転免許取得、芸術文化講座開催、地域活動支援センター I 型事業補助、

憩いの家開放事業補助

③給付事業…更生訓練給付、就職支度金給付

④職親委託

●補助・給付事業

難聴児補聴器購入費助成、住宅改造補助、福祉タクシー券交付、在宅酸素療法患者酸素濃縮器

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

平成28年度の全国障がい者スポーツ大会が岩手県で開催予定（10/22～24）であり、ボランティアの養成が県下で図られている。

障害者権利条約の批准を契機に障がい者（児）の社会参画、理解啓発の機運が高まっている。

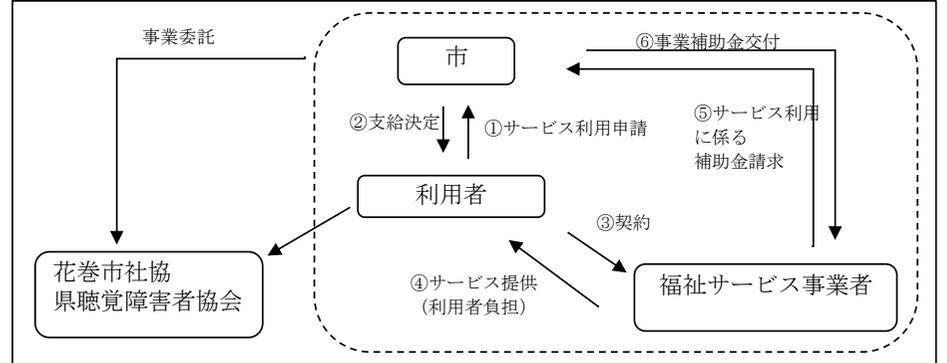
担当部署 部名 健康福祉部 課名 障がい福祉課 担当係長 赤沼 雅仁 内線 517

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

1 地域生活支援事業 73,837千円 (H27 77,174千円)

障害者総合支援法第77条及び第78条に基づき、市町村の地域性に併せた福祉サービスを提供



①地域生活支援事業委託料 3,597千円 (H27 3,657千円)

視覚・聴覚障害者生活支援、要約筆記ボランティア養成・派遣、声の広報・点訳広報、福祉機器リサイクル、点訳ボランティア養成、手話通訳者ボランティア養成、手話奉仕員養成

※手話奉仕員養成→聴覚障害者協会へ委託(757)、それ以外は社協へ委託(2,841)

②地域生活支援事業補助金 68,800千円 (H27 71,747千円) ※以下()内は前年予算額

・日常生活用具給付 25,589千円(23,464千円)

平成28年度実績 排泄支援用具22,268千円+その他1,588千円+視覚支援用具1,734千円
(H27:排泄支援用具21,106千円+その他1,065千円+視覚支援用具1,293千円)

・自動車改造 312千円(327千円)

平成28年度実績 4件(H27:4件)

・運転免許取得 0千円(0千円)

平成28年度実績 0件(H27:0件)

・訪問入浴サービス 10,750千円(15,549千円)

平成28年度実績 延べ人数150名 延べ回数882回(H27:169名1,288回)

・移動支援 1,232千円(1,271千円)

平成28年度実績 延べ156名(H27:166名)

・日中一時支援 15,257千円(15,057千円)

平成28年度実績 延べ483名(H27:502名)

・利用者負担補助金 6千円(13千円)

平成28年度実績 1名(H27:2名)

平成 28 年度事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-T	事業名
一般	03	01	03	134220	障がい者地域生活支援事業

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること 【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

・地域活動支援センター(Ⅱ型)事業 1,106千円(1,204千円)
平成28年度実績 延べ83名 (H27:106名)

・芸術文化講座開催 549千円(549千円)

・地域活動支援センター(Ⅰ型)事業補助 13,819千円(14,225千円)
障がい者に創作活動や生産活動の機会を提供し、社会参加促進を図るとともに、専門職員を配置し、他機関との連携強化のための調整や、障がいへの理解促進を図るための啓発事業を行う

・憩いの場開放事業補助 180千円(180千円)

③給付事業 0千円(0千円) 実績なし
・更生訓練費 0千円(0千円) ・就職支度金 0千円(0千円)

④職親委託 1,440千円(1,770千円)
知的障害者の就労の推進を図るため、職親に生活指導・技能取得訓練等を委託。
職親4人に対し知的障がい者4人を委託。

⑤後見人養成事業 0千円(0千円)

2 補助・給付事業 51,573千円 (H27 49,008千円)

①難聴児補聴器購入助成補助 73千円 (73千円)
身体障害者手帳の交付対象にならない軽度・中等程度の難聴児の補聴器購入費用の一部を助成
対象者：両耳の聴力レベルが30dB以上又は30dB未満で医師が必要と認めたもの
負担割合：県1/3、市1/3、自己負担1/3
※実績：H28：1台73,000円、H27：1台73,000円、H26：2台146,000円、H25：5台354,000円

②身体障がい者住宅改造事業補助 931千円(776千円)
対象者：身体障害者(1級～3級)
補助対象工事費：上限65万円
補助額：対象工事費の2/3(上限43.3万円)
※実績：H28:3件931,000円、H27:1件374,000円、H26:4件965,000円、H25:7件、2,164千円

③福祉タクシー給付 8,733千円 (8,424千円)
対象者：身体障害者(1級～2級等)、知的障害者 A程度、精神障害者 1級
助成額：1枚 500円 交付枚数：1月あたり3枚(年間36枚)
平成28年度実績 22,875件(H27:22,002件)

④酸素濃縮器使用助成 674千円(614千円)
在宅酸素療法を必要とする呼吸器機能障害者に対し、酸素濃縮器使用に係る電気料金を助成
平成28年度実績 47名 (H27:37名)

⑤特別障害者手当等給付 39,732千円(37,285千円)
支給月：5月期(2～4月分)、8月期(5～6月分)、11月期(8～10月分)、2月期(11～1月分)

・特別障害者手当
平成28年度実績 延べ1,103人 29,555,690円(H27:延べ1,044人 27,690,840円)

・障害児福祉手当
平成28年度実績 延べ 698人 10,176,640円(H27:延べ 655人 9,593,840円)
※国民年金法等の一部を改正する法律等の一部を改正する法律により、特例水準の解消のため支給水準の是正が実施される。(毎年1月額改定:消費者物価指数を反映)

特別障害者手当	障害児福祉手当
H25.10月分～ 26,080円	H25.10月分～ 14,180円
H26.4月分～ 26,000円 (▲0.3%)	H26.4月分～ 14,140円 (▲0.3%)
H27.4月分～ 26,620円 (2.4%)	H27.4月分～ 14,480円 (2.4%)
H28.4月分～ 26,830円 (0.8%)	H28.4月分～ 14,600円 (0.8%)

⑥在宅重度障害者家族介護手当 0千円 (0千円)
福祉サービスを利用していない20歳以上65歳未満の重度障がい者を介護する家族に対し支給

⑦小児慢性特定疾患児日常生活用具給付 127千円(43千円)
小児慢性特定疾患児に対し、特殊寝台等の日常生活用具を給付することにより、日常生活の便宜を図る
平成28年度実績 3件128千円(ネブライザー2件、パルスオキシメーター1件)
(H27:1件43千円(パルスオキシメーター1件))

⑧障害者スポーツレクリエーション交流事業 8千円 (9千円)
三障がい者の健康増進と自立意欲の向上及び交流を目的に開催
平成28年度実績 53名参加 (H27:39名参加)

⑨車いす健康診査委託 189千円 (160千円)
車いす使用者の褥そう膀胱機能障害等の発生を予防すること目的に実施

⑩その他経費 1,106千円 (1,460千円)
旅費0千円、需用費1,073千円、役務費32千円